

Common Courses

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR001	Project Seminar 1	2	3.0	1	Annual	by appointment		国際日本研究専攻全教員	受講者は、自らの研究プロジェクトを指導教員(複数)との討議や協議の中で、作成し、そのプロポーザルを発表する。基本的な議論の枠組み、主要な先行研究、主要な素材を提示するとともに、今後の原著的な研究のための研究計画を提示する。	教室:人文社会学系棟A101
01DR002	Project Seminar 2	2	3.0	2	Annual	by appointment		国際日本研究専攻全教員	受講者は、自らの研究プロジェクトの中間報告を、指導教員(複数)との討議や協議の中で、作成し、その研究成果を発表する。基本的な議論の枠組み、主要な先行研究と自らの議論との違いと共通点、主要な素材の分析を提示するとともに、今後の原著的な研究のための執筆計画を提示する。	教室:人文社会学系棟A101
01DR003	Graduate Introductory Seminar 1	2	1.0	1	SprAB	by appointment		国際日本研究専攻全教員	受講者は論文の執筆方法、文献の引用の仕方、研究者としての倫理・モラル(絶対に無断引用しないなど)等について基本的な事項を学んだ上で、自らの研究テーマをどのように選び、深めていけばよいか、そのことで学会や実社会にどのように貢献するか、講義、発表等を通じて学習していく。	教室:人文社会学系棟A101
01DR004	Graduate Introductory Seminar 2	2	1.0	1	FallAB	by appointment		国際日本研究専攻全教員	受講者は論文の執筆方法、文献の引用の仕方、研究者としての倫理・モラル(絶対に無断引用しないなど)等について基本的な事項を学んだ上で、自らの研究テーマをどのように選び、深めていけばよいか、そのことで学会や実社会にどのように貢献するか、講義、発表等を通じて学習していく。	

Advanced Basic Courses

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR032	Japanese Language for IAJS	1	1.0	1	FallAB	Mon1		国際日本研究専攻全教員	受講者は、自らの研究プロジェクトを指導教員(複数)との討議や協議の中で、作成し、そのプロポーザルを発表する。基本的な議論の枠組み、主要な先行研究、主要な素材を提示するとともに、今後の原著的な研究のための研究計画を提示する。	Required to choose one course from the Japanese, English, or Chinese 教室:共同研究棟A601-1
01DR033	English Language for IAJS	1	1.0	1	FallAB	Tue1		国際日本研究専攻全教員	受講者は、自らの研究プロジェクトの中間報告を、指導教員(複数)との討議や協議の中で、作成し、その研究成果を発表する。基本的な議論の枠組み、主要な先行研究と自らの議論との違いと共通点、主要な素材の分析を提示するとともに、今後の原著的な研究のための執筆計画を提示する。	教室:共同研究棟A601-1
01DR034	Chinese Language for IAJS	1	1.0	1	FallAB	Fri1		国際日本研究専攻全教員	受講者は論文の執筆方法、文献の引用の仕方、研究者としての倫理・モラル(絶対に無断引用しないなど)等について基本的な事項を学んだ上で、自らの研究テーマをどのように選び、深めていけばよいか、そのことで学会や実社会にどのように貢献するか、講義、発表等を通じて学習していく。	教室:共同研究棟A601-1
01DR035	Fellow Research 1	1	1.0	1・2	FallAB	by appointment		国際日本研究専攻全教員	受講者は論文の執筆方法、文献の引用の仕方、研究者としての倫理・モラル(絶対に無断引用しないなど)等について基本的な事項を学んだ上で、自らの研究テーマをどのように選び、深めていけばよいか、そのことで学会や実社会にどのように貢献するか、講義、発表等を通じて学習していく。	

Disciplinary Common Courses

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
---------------	-------------	------	---------	------------------------	----------------------	--------------------	-----------	------------	-----------------	---------

Course Numb	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR061	Research Program Development 1	2	2.0	1	SprAB	Wed6		国際日本研究専攻 全教員	<p>自らの研究テーマに関して指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者（これも事前に承諾がある）が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。</p>	
01DR062	Research Program Development 2	2	2.0	1	SprAB	Fri6		国際日本研究専攻 全教員	<p>自らの研究テーマに関して指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者（これも事前に承諾がある）が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。</p>	

Course Numb	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR063	Research Program Development 3	2	2.0	1	Fall IAB	Wed6		国際日本研究専攻 全教員	<p>自らの研究テーマに関して指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者(これも事前に承諾がある)が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。</p>	
01DR064	Research Program Development 4	2	2.0	1	Fall IAB	Fri6		国際日本研究専攻 全教員	<p>自らの研究テーマに関して指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者(これも事前に承諾がある)が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。</p>	

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR065	Research Program Development 5	2	2.0	2	SprAB	by appointment		国際日本研究専攻 全教員	<p>自らの研究テーマに関して指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者（これも事前に承諾がある）が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。</p>	
01DR066	Research Program Development 6	2	2.0	2	SprAB	by appointment		国際日本研究専攻 全教員	<p>自らの研究テーマに関して指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者（これも事前に承諾がある）が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員（複数が望ましい）、学位プログラム代表者（サブ、カリキュラム責任者を含む）、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。</p>	

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR067	Research Program Development 7	2	2.0	2	Fall/AB	by appointment		国際日本研究専攻 全教員	自らの研究テーマに関して指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者(これも事前に承諾がある)が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。	
01DR068	Research Program Development 8	2	2.0	2	Fall/AB	by appointment		国際日本研究専攻 全教員	自らの研究テーマに関して指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の指定する学習教材、文献、各種資料などをはば広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者(これも事前に承諾がある)が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の許可がある。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)、専攻長の承諾がある。許可があれば、同一の研究テーマで複数の「リサーチ・プログラム開発」授業・演習を履修することができるが、「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録される学習内容、レポートはそれぞれ別のものでなくてはならない。	

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
---------------	-------------	--------------------	---------	------------------------	----------------------	--------------------	-----------	------------	-----------------	---------

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR091	Multidisciplinary Research Program Development 1	2	2.0	1	SprAB	by appointment			複合学位プログラムに関する研究テーマを選んだ学生のみが履修できる。指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の指定する学習教材、文献、各種資料などを幅広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者(これも事前に承諾がいる)が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の許可がいる。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)、専攻長の承諾がいる。	複合領域教員
01DR092	Multidisciplinary Research Program Development 2	2	2.0	1	FallAB	by appointment			複合学位プログラムに関する研究テーマを選んだ学生のみが履修できる。指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の指定する学習教材、文献、各種資料などを幅広く集中的に学習し、また関連する学会、シンポジウム、会議、公開講座等に参加し、そこでの学習成果を「リサーチ・プログラム開発ノート」に記録する。それを指導教員、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)に報告し、学習の進捗度について指導を受ける。学習の進捗状況、学習内容について「可」としての判断が出た場合、最終レポートを執筆し、レポートが合格になれば単位が与えられる。学習内容、レポートは通常の10回分の講義および予復習を通じて身につけられる程度に相当する質と量が必要である。レポートおよび「リサーチ・プログラム開発ノート」はウェブ上で公開することを原則とする。本講義・演習は早期修了予定者(これも事前に承諾がいる)が履修することを念頭に置いて開講するものであり、履修に先立っては、指導教員および学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)の許可がいる。早期修了予定者以外の学生で特別な理由があり、本講義・演習を受講したい者は、事前に指導教員(複数が望ましい)、学位プログラム代表者(サブ、カリキュラム責任者を含む)、専攻長の承諾がいる。	複合領域教員

Program of International Japanese Humanities

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR541	Comparative Oriental Thought 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu4		Koetsu Sato	「家」、「家族」など基本的な概念について検討し、さらに中国を主たる対象とする家庭教育の課題について考察する。	教室: 人社A424 Open in an odd number year. Identical to 01DQ782 and 01DR302.
01DR542	Comparative Oriental Thought 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Wed6		Koetsu Sato	日中韓の比較文化論に関する諸問題について考察する。	教室: 人社A424 Open in an odd number year. Identical to 01DQ784.
01DR543	Comparative Oriental Thought 2A	1	1.0	1, 2					日中韓の比較文化論に関する諸問題について考察する。	Not open in 2015.
01DR544	Comparative Oriental Thought 2B	1	1.0	1, 2					アジアと日本および欧米の比較文化論を用い、その特有の心理・身体形成について考察する。	Identical to 01DR342. Not open in 2015.

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR545	Japanese Society and Religion 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue3		Hirofumi Tsushiro	社会の中の特定の個人の思想や宗教ではなく、無名の集合的な原思想、原宗教を、検討対象とする。日本人論の中の、国民性、倫理観、美意識、神聖観(感)などがおもな話題となる。その背景にある、歴史的、地理的な要因について、歴史学、人類学、民俗学、神話学、言語学などの知見を活用する。	教室:文修8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ636.
01DR546	Japanese Society and Religion 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Tue3		Hirofumi Tsushiro	社会の特定の個人の思想や宗教ではなく、無名の集合的な原思想、原宗教を対象とする。民俗学、人文地理学、文学研究、芸術研究、異文化研究の一部が探求してきた、「懐かしさ」という感情に焦点を絞り、原風景、原体験などがおもな話題となる。	教室:文修8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ637.
01DR547	Japanese Society and Religion 2A	1	1.0	1, 2					社会の中の特定の個人の思想や宗教ではなく、無名の集合的な原思想、原宗教を対象とする。日本人論の中の、国民性、倫理観、美意識、神聖観(感)などがおもな話題となる。その背後にある、歴史的、地理的な要因について、歴史学、人類学、民俗学、神話学、言語学などの知見を活用する。	Not open in 2015.
01DR548	Japanese Society and Religion 2B	2	1.0	1, 2					社会の特定の個人の思想や宗教ではなく、無名の集合的な原思想、原宗教を対象とする。民俗学、人文地理学、文学研究、芸術研究、異文化研究の一部が探求してきた、「懐かしさ」という感情に焦点を絞り、原風景、原体験などがおもな話題となる。	Not open in 2015.
01DR549	Korean Thought and Culture 1A	1	1.0	1	SprC	Intensive		錫仁 巖	朝鮮半島についての研究文献を講読し、その思想と文化について議論する。	Open in an odd number year. 7/9-7/10
01DR550	Korean Thought and Culture 1B	2	1.0	1					朝鮮半島についての研究文献を講読し、その思想と文化について議論する。	Not open in 2015.
01DR551	Japanese Culture and Economic Ideas 1A	1	1.5	1, 2	SprABC	Mon4		Asaji Hirayama	霊長類の家族進化の延長上に人間の経済的交換や貨幣をとらえたうえで、日本貨幣の源流が中国の銅銭ではなく西方起源の銀貨であり、7世紀後半にキリスト教とともに東南アジアからもたらされたことを見る。	教室:共同利用棟A202 Open in an odd number year. Identical to 01DR303.
01DR552	Japanese Culture and Economic Ideas 1B	2	1.5	1, 2	FallABC	Mon4		Asaji Hirayama	「日本らしさ」の形成を地層の形成になぞらえつつ解明する。	教室:共同利用棟A202 Open in an odd number year. Identical to 01DR304.
01DR553	Japanese Culture and Economic Ideas 2A	1	1.5	1, 2					日本文化の個性と普遍性を明らかにすることを目標に、言語ゲーム論や解釈学を手がかりに、文化相対主義や文明の対立を超える普遍的価値を探る。	Not open in 2015.
01DR554	Japanese Culture and Economic Ideas 2B	2	1.5	1, 2					日本文化の個性と普遍性を明らかにすることを目標に、合理的経済人仮説を批判し、言語ゲーム論などによって社会経済をとらえる。	Not open in 2015.
01DR581	Comparative Literature 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu4	8A404-2	Noriko Hiraishi	翻訳理論を学びながら、日本文学の翻訳について考察する。	教室:文修8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ642 and 01DR427.
01DR582	Comparative Literature 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Thu4	8A404-2	Noriko Hiraishi	比較文学の手法を用いて、日本文学について考察する。	教室:文修8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ652.
01DR584	Comparative Literature 2B	2	1.0	1, 2					比較文学の手法を用いて、日本文学について考察する。	Not open in 2015.
01DR585	Comparative Literature 3A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue4		Noriko Hiraishi	This course is designed to be a survey of modern Japanese fiction and culture. It aims: <ul style="list-style-type: none"> • to introduce you to a variety of Japanese fiction, written from the beginning of the Meiji period to the end of World War II (1868-1945). • to help you improve your skills in reading and analyzing Japanese literary texts. • to help you understand the concerns and perspectives of the authors and the major ideas that have helped to shape modern Japanese culture and society. 	教室:共同研究棟A601-2 Open in an odd number year. Identical to 01DQ645.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR586	Comparative Literature 3B	2	1.0	1, 2	Fall/AB	Tue4		Noriko Hiraishi	This course is designed to be a survey of modern Japanese fiction and culture. It aims: <ul style="list-style-type: none"> to introduce you to a variety of Japanese fiction, written after the end of World War II (1945-present). to help you improve your skills in reading and analyzing Japanese literary texts. to help you understand the concerns and perspectives of the authors and the major ideas that have helped to shape modern Japanese culture and society. 	教室:共同研究棟A601-2 Open in an odd number year. Identical to 01DQ655.
01DR587	Comparative Literature 4A	1	1.0	1, 2					This course is designed to be a survey of modern Japanese fiction and culture. It aims: <ul style="list-style-type: none"> to introduce you to a variety of Japanese fiction, written from the beginning of the Meiji period to the end of World War II (1868-1945). to help you improve your skills in reading and analyzing Japanese literary texts. to help you understand the concerns and perspectives of the authors and the major ideas that have helped to shape modern Japanese culture and society. 	Not open in 2015.
01DR588	Comparative Literature 4B	2	1.0	1, 2					This course is designed to be a survey of modern Japanese fiction and culture. It aims: <ul style="list-style-type: none"> to introduce you to a variety of Japanese fiction, written after the end of World War II (1945-present). to help you improve your skills in reading and analyzing Japanese literary texts. to help you understand the concerns and perspectives of the authors and the major ideas that have helped to shape modern Japanese culture and society. 	Not open in 2015.
01DR589	Studies in Japanese Literature 1A	1	1.5	1, 2	SprA SprBC	Mon4	1B304, 1C402 1C402	Noriko Kiyoto	近世俳諧における季語のうち、秋の季語を取り上げ、和歌に於ける用い方と比較して検討を加える。受講者の発表と討議によって授業を進める。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DS389.
01DR590	Studies in Japanese Literature 1B	1	1.5	1, 2	Fall/ABC	Mon4	1B410	Noriko Kiyoto	近世俳諧における季語のうち、秋の季語を取り上げ、近世初期俳諧、芭蕉俳諧、蕪村俳諧における用例を比較して検討を加える。受講生の発表と討議によって授業を進める。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DS390.
01DR593	Studies in Japanese Culture 1A	1	1.0	1, 2	Spr/AB	Thu2		Osamu Ishizuka	日本文学の古典作品を通じて、日本の年中行事について理解する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year.
01DR594	Studies in Japanese Culture 1B	2	1.0	1, 2	Fall/AB	Thu2		Osamu Ishizuka	日本文化研究1Aと関連させて、日本文学の古典作品を通じて、日本の年中行事についての知識と理解をふかめる。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year.
01DR595	Studies in Japanese Culture 2A	1	1.0	1, 2					日本文化について茶の湯文化を中心に知識と理解を深める	Not open in 2015.
01DR596	Studies in Japanese Culture 2B	2	1.0	1, 2					日本の生活風習を日本文学との関連で理解を深めていく。受講生の興味・関心に基づいたテーマをとりあげ演習形式ですすめる。	Not open in 2015.
01DR597	Comparative Culture 1A	1	1.5	1, 2	Spr/ABC	Wed3	8F616	Tomoko Shimizu	現代社会における格差と文化について考える。トマ・ピケティ『21世紀の資本』及びナオミ・クライン『ブランドなんかいらぬ』をはじめとするテキストを中心に議論する。	Open in an odd number year. Identical to 01DE307 and 02DH307.
01DR598	Comparative Culture 1B	2	1.5	1, 2	Fall/ABC	Wed3		Tomoko Shimizu	ソーシャル・ドキュメンタリーにおける映像表現の基礎を理解し、ドキュメンタリーから現代社会の諸問題と語りの問題について考える。	Open in an odd number year. Identical to 01DE308 and 02DH308.
01DR599	Comparative Culture 2A	1	1.5	1, 2	Spr/ABC	Tue3	1B201	Yoichiro Miyamoto	アメリカ文学におけるポストモダニズム 第2次世界大戦以降の合衆国文学を、美術、建築、写真、映画、思想などの相互的な関係に注目しつつ論じる。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DS609.
01DR600	Comparative Culture 2B	1	1.5	1, 2	Fall/ABC	Tue3	1B201	Yoichiro Miyamoto	財と表象 アメリカ合衆国の文学と文化を、「資本主義の精神」の形成と脱構築のプロセスとして論じる。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DS610.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR601	Popular Culture A	1	1.5	1, 2	SprA SprBC	Tue2	8E515	Yukari Yoshihara	さまざまな文化テキストの、脱領域的交流と相互交渉について研究する。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DS159.
01DR602	Popular Culture B	1	1.5	1, 2	FallABC	Tue2		Yukari Yoshihara	英語もしくは日本語で書かれたさまざまな文化テキストが、人やものの移動に伴って地域や文化圏域を越えて交流し変容するさまを研究する。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DS160.
01DR631	Comparative Film 1A	1	1.5	1, 2	SprABC	Wed2		Yoko Ima-Izumi	映画は文化や社会をストレートに描き出す。東西の文化圏の映画を比較考察し、そうしたグローバルな視点に立って、受講生各人が研究対象とする国・民族の独自性を解明する。映画を分析するスキルも習得する。	教室:2C107
01DR632	Comparative Film 1B	2	1.5	1, 2	FallABC	Wed2		Yoko Ima-Izumi	映画は文化や社会をストレートに描き出す。東西の文化圏の映画を比較考察し、そうしたグローバルな視点に立って、受講生各人が研究対象とする国・民族の独自性を解明する。映画を分析するスキルも習得する。	
01DR633	Studies in Comparative Film 1A	1	1.5	1, 2	SprABC	Tue3		Yoko Ima-Izumi	映画における「文化」「社会」「市民(男・女)」の表象を分析する。そのさい、映画の原作(文学)を視野に入れると同時に、映画の「読みかた」も学ぶ。	Identical to 01DQ046.
01DR634	Studies in Comparative Film 1B	2	1.5	1, 2	FallABC	Tue3		Yoko Ima-Izumi	映画における「文化」「社会」「市民(男・女)」の表象を分析する。そのさい、映画の原作(文学)を視野に入れると同時に、映画の「読みかた」も学ぶ。	Identical to 01DQ048.
01DR635	Comparative Film 2A	1	1.5	1, 2	SprABC	Tue2		Yoko Ima-Izumi	映画は文化や社会をストレートに描き出す。東西の文化圏の映画を比較考察し、そうしたグローバルな視点に立って、受講生各人が研究対象とする国・民族の独自性を解明する。映画を分析するスキルも習得する。	Open in an odd number year. Identical to 01DQ006.
01DR636	Comparative Film 2B	2	1.5	1, 2	FallABC	Tue2		Yoko Ima-Izumi	映画は文化や社会をストレートに描き出す。東西の文化圏の映画を比較考察し、そうしたグローバルな視点に立って、受講生各人が研究対象とする国・民族の独自性を解明する。映画を分析するスキルも習得する。	Identical to 01DQ008.
01DR637	Studies in Comparative Film 2A	3	1.5	1, 2	SprABC	Tue5		Yoko Ima-Izumi	映画における「文化」「社会」「市民(男・女)」の表象を分析する。そのさい、映画の原作(文学)を視野に入れると同時に、映画の「読みかた」も学ぶ。	Identical to 01DQ016.
01DR638	Studies in Comparative Film 2B	2	1.5	1, 2	FallABC	Tue5		Yoko Ima-Izumi	映画における「文化」「社会」「市民(男・女)」の表象を分析する。そのさい、映画の原作(文学)を視野に入れると同時に、映画の「読みかた」も学ぶ。	Identical to 01DQ018.
01DR639	Advertising and Consumer Culture A	1	1.0	1	Sum Vac	Intensive		Goro Oba	消費社会における広告の効果について、その記号的意味を考察する。	9/14-9/16
01DR640	Advertising and Consumer Culture B	1	1.0	2	FallB	Intensive		健一郎 白戸	消費社会における広告の効果について、その記号的意味を考察する。	教室:総合研究棟A107 11/21-11/22
01DR641	Studies in Media and Culture A	1	1.0	1, 2	SprAB	Wed3		Makoto Nakada	戦前戦後の小津安二郎(晩春)の映画や戦中の日本映画(田坂具隆の『5人の斥候兵』など)、稲垣浩、黒澤明などの映画を見ながら、日本人の価値観について考える。日本の悲しみの思想や運命感・無常観などと日本の社会のありかたについて考える。映像の中にこのような価値観、世界観がどのように反映されているか考える。こうした価値観や身体感覚・身体図式が日本の社会・技術・科学のありかたにどう関わってきたかについても考える。2015年度開講予定。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DQ706 and 01DR385.
01DR642	Studies in Media and Culture B	2	1.0	1, 2					マスメディア研究、情報社会研究について学ぶ。2016年度開講予定。	Not open in 2015.
01DR643	Studies in Information Society A	1	1.0	1, 2	FallAB	Wed3		Makoto Nakada	人工知能、還元論的情報社会論の問題点について考える。あわせて日本の科学・技術・社会・経済の「閉塞感」について考え、この「閉塞感」を乗り越え、創発・イノベーションを可能にするにはどうしたらよいか考える。日本文化がもっていた「奥行き」をめぐる議論、存在論的・解釈学的情報社会論が提起した世界の多元性の問題などを参照する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DQ773 and 01DR346.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR644	Studies in Information Society B	1	1.0	1, 2					「情報社会・ロボット・身体1」に引き続き、人工知能、還元論的情報社会論の問題点について考える。あわせて日本の科学・技術・社会・経済の「閉塞感」について考え、この「閉塞感」を乗り越え、創発・イノベーションを可能にするにはどうしたらよいか考える。日本文化がもっていた「奥行き」をめぐる議論、存在論的・解釈学的情報社会論が提起した世界の多元性の問題などを参照する。ロボットについてとりあげ、「技術と文化・人々の価値観・身体図式との関連」という視点から問題にする予定。情報倫理、ロボット倫理の問題も取り上げる。技術と人間の関わりの問題について、技術・科学、思想、文化、人間観、倫理等という総合的視点から考える。	Identical to 01DR392. Not open in 2015.
01DR645	Media Survey Research 1	1	2.0	1	SprAB	Tue5, 6		Kenichi Ishii	社会心理学やコミュニケーション研究の視点から消費者行動に関する研究を紹介する。授業に関連した実習も行う。	Identical to 01CB126, 01CD221, 01CN323, and 01DR386.
01DR646	International Journalism 1A	1	1.0	1	SprAB	Tue6		Naoki Fukuhara	全国紙で事件記者と海外特派員(ジュネーブ、ブリュッセル、パリ)をそれぞれ15年間務めた教員の経験をもとに、まずは現場から見た日本の報道一般/国際報道の基本的な問題点を考えていきたい。そのうえで、海外(主に欧米)メディアによる国際報道にも視野を広げ、欧米著名ジャーナリストによる労作も読み解く。	教室:共同研究棟A601-2
01DR647	International Journalism 1B	2	1.0	1	FallAB	Tue6		Naoki Fukuhara	全国紙で事件記者と海外特派員(ジュネーブ、ブリュッセル、パリ)をそれぞれ15年間務めた教員の経験をもとに、まずは現場から見た日本の報道一般/国際報道の基本的な問題点を考えていきたい。そのうえで、海外(主に欧米)メディアによる国際報道にも視野を広げ、欧米著名ジャーナリストによる労作も読み解く。	教室:共同研究棟A601-2
01DR648	Studies in Media and Society 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue4		Muneo Kaigo	この授業では、社会的ネットワーク論の基礎を勉強します。人と人とのつながりの関係性、紐帯、小集団組織度、コミュニティの中で意見の集約について学習します。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DQ795 and 01DR388.
01DR649	Studies in Media and Society 1B	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue5		Muneo Kaigo	社会関係資本の形成過程とインターネットの利用の関連性、利用者、コミュニティ、社会への効果を学習する。情報通信、コミュニティ、地域振興、地方自治という視点から考える。	教室:共同研究棟A601-2 Open in an odd number year. Identical to 01DQ796 and 01DR390.
01DR650	New Media A	2	1.0	1					デジタル・メディアに関する新しい動向を紹介しながら、コミュニケーションの変遷について学び、次世代のメディア・コミュニケーションの流れを考察する。	Not open in 2015.
01DR651	New Media B	2	1.0	1					デジタル・メディアに関する新しい動向を紹介しながら、コミュニケーションの変遷について学び、次世代のメディア・コミュニケーションの流れを考察する。	Not open in 2015.
01DR652	Media Thought and Japanese Society 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu5		健一郎 白戸	国家のブランド力たる真のソフト・パワーとは? 本講義では昨今のクールジャパン論をはじめとする文化発信政策について検証します。	教室:共同研究棟A601-2 Open in an odd number year. Identical to 01DR383.
01DR653	Media Thought and Japanese Society 1B	2	1.0	1, 2	SprAB	Mon5		健一郎 白戸	複数の事例から、広告の効果と一般的宣伝論について学ぶ。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year.
01DR654	Comparative Media Thought A	1	1.0	1, 2					特定メディアを取り上げ、その性質と影響プロセスについて考察する。	Not open in 2015.
01DR655	Comparative Media Thought B	1	1.0	1, 2					複数の事例から、広告の効果と一般的宣伝論について学ぶ。	Identical to 01DR384. Not open in 2015.

Program off International Social Studies

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
---------------	-------------	------	---------	------------------------	----------------------	--------------------	-----------	------------	-----------------	---------

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR101	Global Japan Politics (Civil Society) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Fri4		Yutaka Tsujinaka	日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。日本政治・社会の基本文献を検討するとともに、実証的な研究方法について研究する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DP656 and 01DR462.
01DR102	Global Japan Politics (Civil Society) 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Fri4		Yutaka Tsujinaka	日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。日本政治・社会の基本文献を検討するとともに、実証的な研究方法について研究する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DF249, 01DQ716, and 01DR463.
01DR103	Global Japan Politics (Civil Society) 2A	1	1.0	1, 2					日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。特に日本と東アジアのNPO/NGOにスポットを当てた事例研究である。	教室:共同研究棟A601-2 Identical to 01DR308. Not open in 2015.
01DR104	Global Japan Politics (Civil Society) 2B	2	1.0	1, 2					日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。特に日本と東アジアのNPO/NGOにスポットを当てた事例研究である。	Identical to 01DR309. Not open in 2015.
01DR105	Global Japan Politics (International Politics) 1	1	1.0	1, 2	FallBC	Tue5		Sumio Hatano	第二次大戦後の日本の対外政策の展開を、東アジアの国際関係の変動との関連で講義を行う。適宜、重要なトピックスについて教材を配布する。	教室:プロジェクト研究棟2階波多野研究室 Identical to 01DQ741 and 01DR314.
01DR106	Global Japan Politics (Foreign Relations) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue5	3K219	Liang Pan	This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	教室:3K219 Open in an odd number year. Identical to 01DF596, 01DQ743, 01DR315, and 01DR472.
01DR107	Global Japan Politics (Foreign Relations) 1B	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue6	3K219	Liang Pan	This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	教室:3K219 Open in an odd number year. Identical to 01DF597, 01DQ744, 01DR316, and 01DR473.
01DR108	Global Japan Politics (Foreign Relations) 2A	2	1.0	1, 2					This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	Not open in 2015.
01DR109	Global Japan Politics (Foreign Relations) 2B	2	1.0	1, 2					This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	Not open in 2015.
01DR110	Global Governance (International Relations) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue2	2Z107	Takafumi Ohtomo	The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	教室:総合研究棟A107 Open in an odd number year. Identical to 01DP461.
01DR111	Global Governance (International Relations) 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Mon5	2Z107	Takafumi Ohtomo	The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	教室:総合研究棟A107 Open in an odd number year. Identical to 01DP462 and 01DZ529.
01DR112	Global Governance (International Relations) 2A	1	1.0	1, 2					The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	Not open in 2015.
01DR113	Global Governance (International Relations) 2B	2	1.0	1, 2					The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	Not open in 2015.
01DR114	Global Governance (Politics and Discourse) 1A	1	1.0	1	SprC	Intensive		Joji Kijima	国際社会における言語や言説の影響と政治との関係性について考察する。	Open in an odd number year. Identical to 01DR307. 7/8-7/9
01DR115	Global Governance (Politics and Discourse) 1B	1	1.0	1	FallC	Intensive		Joji Kijima	国際社会における言語や言説の影響と政治との関係性について考察する。	Open in an odd number year. Identical to 01DR484.
01DR118	Global Society and Information 2A	1	1.0	1, 2					(Not Offered in the 2015-16 academic year; offered in the 2016-17 academic year.)	Identical to 01DR488. Not open in 2015.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR119	Global Society and Information 2B	2	1.0	1, 2					(Not Offered in the 2015-16 academic year; offered in the 2016-17 academic year.)	Identical to 01DR489. Not open in 2015.
01DR120	Quantitative Analysis of Japanese Society 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Mon2		Jae Young Choe	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。計量分析の概要、基礎集計(度数分布)、記述統計(代表値、散布度)など統計の基本を理解し、日本社会と計量分析1Bを勉強するための土台作りを行う。	教室:8A211 Identical to 01DF292 and 01DP557.
01DR121	Quantitative Analysis of Japanese Society 1B	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu2		Jae Young Choe	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。そのため、日本社会と計量分析1Aで学んだ知識(基礎集計、記述統計)を土台とし、関連分析(相関分析、回帰分析)を中心とした、計量分析の入門的な概念を理解し、発展させる。	教室:8A211 Identical to 01DF293 and 01DP567.
01DR122	Seminar on Quantitative Analysis of Japanese Society 1A	2	1.0	1, 2	SprAB	Mon3		Jae Young Choe	統計分析用ソフトSPSSを使用して、計量分析に要する一連の分析プロセスを学ぶ。本授業では、SPSSの基本操作(データ加工・整理・基本集計など)を学び、日本社会と計量分析演習1Bでの高度な分析を行うための土台作りを行う。	教室:8A211
01DR123	Seminar on Quantitative Analysis of Japanese Society 1B	2	1.0	1, 2	SprAB	Thu3		Jae Young Choe	統計分析用ソフトを使用して、計量分析に要する一連の分析プロセスを学ぶ。本授業では、日本社会と計量分析演習1Aで学んだSPSSの基本操作(データ加工・整理・基本集計など)を土台とし、高度な分析を行う。	教室:8A211
01DR124	Global Politics and Japanese Society (International Migration Studies) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Mon4		Jun-ichi Akashi	現代の移民・難民問題、および国際人口移動に関する理論、政策、ガバナンスについて考察する。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	教室:文科系修士棟 8A101 Open in an odd number year. Identical to 01DQ749.
01DR125	Global Politics and Japanese Society (International Migration Studies) 1B	1	1.0	1, 2	SprAB	Mon5		Jun-ichi Akashi	現代の移民・難民問題、および国際人口移動に関する理論、政策、ガバナンスについて考察する。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	教室:文科系修士棟 8A101 Open in an odd number year. Identical to 01DQ750.
01DR126	Global Politics and Japanese Society (International Migration Studies) 2A	1	1.0	1, 2					現代の移民・難民問題、および国際人口移動に関する理論、政策、ガバナンスについて考察する。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	Not open in 2015.
01DR127	Global Politics and Japanese Society (International Migration Studies) 2B	1	1.0	1, 2					現代の移民・難民問題、および国際人口移動に関する理論、政策、ガバナンスについて考察する。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	Not open in 2015.
01DR128	Japan Society and Public Economics 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu3		Sigeto Naka	日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	教室:人社A313 Open in an odd number year.
01DR129	Japan Society and Public Economics 1B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Thu3		Sigeto Naka	日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	教室:人社A313 Open in an odd number year.
01DR130	Japan Society and Public Economics 2A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue6		Sigeto Naka	日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	教室:人社A313 Open in an odd number year.
01DR131	Japan Society and Public Economics 2B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Tue6		Sigeto Naka	日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	教室:人社A313 Open in an odd number year.
01DR132	Japan Society and Public Economics 3A	1	1.0	1, 2					日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	Not open in 2015.
01DR133	Japan Society and Public Economics 3B	2	1.0	1, 2					日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	Not open in 2015.
01DR134	Japan Society and Public Economics 4A	1	1.0	1, 2					日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	Not open in 2015.
01DR135	Japan Society and Public Economics 4B	2	1.0	1, 2					日本社会における公共経済学・公共選択論および関連分野のトピックについて検討します。	Not open in 2015.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR136	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Mon3		Masakazu Fukuzumi	ゲーム理論と社会科学への応用例を学ぶ。特に日本社会におけるケースを講義する。	教室: 人社A303 Open in an odd number year.
01DR137	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 1B	2	1.0	1, 2	SprC	by appointment		Masakazu Fukuzumi	日本社会におけるゲーム理論と社会科学への応用例を演習形式で討議する。	教室: 人社A303 Open in an odd number year.
01DR138	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 2A	1	1.0	1, 2					ゲーム理論と社会科学への応用例を学ぶ。特に日本社会におけるケースを講義する。	Not open in 2015.
01DR139	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 2B	2	1.0	1, 2					日本社会におけるゲーム理論と社会科学への応用例を演習形式で討議する。	Not open in 2015.
01DR140	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 3A	1	1.0	1, 2	Fall IAB	Mon3		Masakazu Fukuzumi	ゲーム理論と社会科学への応用例を学ぶ。特に日本社会におけるケースを講義する。	教室: 人社A303 Open in an odd number year.
01DR141	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 3B	2	1.0	1, 2	Fall IC	by appointment		Masakazu Fukuzumi	日本社会におけるゲーム理論と社会科学への応用例を演習形式で討議する。	教室: 人社A303 Open in an odd number year.
01DR142	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 4A	1	1.0	1, 2					ゲーム理論と社会科学への応用例を学ぶ。特に日本社会におけるケースを講義する。	Not open in 2015.
01DR143	Global Politics and Japanese Society (Game Theory and Japanese Society) 4B	2	1.0	1, 2					日本社会におけるゲーム理論と社会科学への応用例を演習形式で討議する。	Not open in 2015.
01DR201	Global Economy (History of World Economics) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Wed3		Yoko Tanaka	グローバル経済の展開を歴史的にみる観点から、日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について学ぶ。	教室: 図書館セミナー室 Open in an odd number year. Identical to 01DQ265.
01DR202	Global Economy (History of World Economics) 1B	2	1.0	1, 2	SprC	by appointment		Yoko Tanaka	各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	Open in an odd number year. Identical to 01DQ266.
01DR203	Global Economy (History of World Economics) 2A	1	1.0	1, 2					グローバル経済の展開を歴史的にみる観点から、日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について学ぶ。	教室: 図書館セミナー室 Not open in 2015.
01DR204	Global Economy (History of World Economics) 2B	2	1.0	1, 2					各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	Not open in 2015.
01DR205	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu2		Hidenao Takahashi	金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	教室: 1C306 Open in an odd number year.
01DR206	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 1B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Tue3		Hidenao Takahashi	金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	Open in an odd number year.
01DR207	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 2A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu3		Hidenao Takahashi	金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	教室: 1C403 Open in an odd number year.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR208	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 2B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Thu2		Hidenao Takahashi	金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	Open in an odd number year.
01DR209	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 3A	1	1.0	1, 2					金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	Not open in 2015.
01DR210	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 3B	2	1.0	1, 2					金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	Not open in 2015.
01DR211	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 4A	1	1.0	1, 2					金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	Not open in 2015.
01DR212	Global Economy and Japan (Finance and Japanese Society) 4B	2	1.0	1, 2					金融の長期的発展を通じて、日本社会とグローバル社会の関わりを検討する。	Not open in 2015.
01DR213	Global Economy and Japan (Business History) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu5	1B204	Teruo Hirasawa	日本企業における企業家活動、事業展開および企業成長の歴史について多角的に検討する。	教室: 人社A313 Open in an odd number year.
01DR214	Global Economy and Japan (Business History) 1B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Thu5	1B404	Teruo Hirasawa	日本企業の事業展開と組織革新の歴史について多角的に検討する。	Open in an odd number year.
01DR215	Global Economy and Japan (Business History) 2A	1	1.0	1, 2					日本企業における企業家活動、事業展開および企業成長の歴史について多角的に検討する。	Not open in 2015.
01DR216	Global Economy and Japan (Business History) 2B	2	1.0	1, 2					日本企業の事業展開と組織革新の歴史について多角的に検討する。	Not open in 2015.
01DR217	Global Economy and Japan (Regional Economic History) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu6	1B204	Teruo Hirasawa	グローバル競争下における地域経済を考察する歴史的前提として地域経済発展の構造と歴史について検討する。	教室: 人社A313 Open in an odd number year.
01DR218	Global Economy and Japan (Regional Economic History) 1B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Thu6	1B404	Teruo Hirasawa	経済のグローバル化が進むなかでの地域経済について理解する歴史的前提として地域経済の発展を支えてきた産業構造の歴史について検討する。	Open in an odd number year.
01DR219	Global Economy and Japan (Regional Economic History) 2A	1	1.0	1, 2					グローバル競争下における地域経済を考察する歴史的前提として地域経済発展の構造と歴史について検討する。	Not open in 2015.
01DR220	Global Economy and Japan (Regional Economic History) 2B	2	1.0	1, 2					経済のグローバル化が進むなかでの地域経済について理解する歴史的前提として地域経済の発展を支えてきた産業構造の歴史について検討する。	Not open in 2015.
01DR221	Global Education (Comparative History Education) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu4		Masako Shibata	比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	教室: 3K304 Open in an odd number year. Identical to 01DP681, 01DR310, 01DR476, and 01DZ514.
01DR222	Global Education (Comparative History Education) 1B	2	1.0	1, 2	Fall IAB	Thu4		Masako Shibata	春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。(Based on studies in the Spring Term, students make presentations on their own research on cases of history education.)	教室: 3K304 Open in an odd number year. Identical to 01DP683, 01DR311, 01DR477, and 01DZ515.
01DR223	Global Education (Comparative History Education) 2A	1	1.0	1, 2					比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	Identical to 01DR312 and 01DR478. Not open in 2015.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR224	Global Education (Comparative History Education) 2B	2	1.0	1, 2					春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。(Based on studies in the Spring Term, students make presentations on their own research on cases of history education.)	Identical to 01DR313 and 01DR479. Not open in 2015.
01DR225	Global Society and Japan (Law and International Society) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue2		Masami Okaue, 峻輔 木崎	法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)1B」と併せて受講すること。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year.
01DR226	Global Society and Japan (Law and International Society) 1B	2	1.0	1, 2	SprAB	Tue3		Masami Okaue, 峻輔 木崎	法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)1A」と併せて受講すること。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DR485.
01DR227	Global Society and Japan (Law and International Society) 2A	1	1.0	1, 2	FallAB	Mon2		Masami Okaue, 峻輔 木崎	法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)2B」と併せて受講すること。	教室:共同研究棟A604 Open in an odd number year.
01DR228	Global Society and Japan (Law and International Society) 2B	2	1.0	1, 2	FallAB	Mon3		Masami Okaue, 峻輔 木崎	法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)2A」と併せて受講すること。	教室:共同研究棟A604 Open in an odd number year.
01DR229	Global Society and Japan (Law and International Society) 3A	1	1.0	1, 2					法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)3B」と併せて受講すること。	Not open in 2015.
01DR230	Global Society and Japan (Law and International Society) 3B	2	1.0	1, 2					法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)3A」と併せて受講すること。	Not open in 2015.
01DR231	Global Society and Japan (Law and International Society) 4A	1	1.0	1, 2					法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)4B」と併せて受講すること。	Not open in 2015.
01DR232	Global Society and Japan (Law and International Society) 4B	2	1.0	1, 2					法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心に応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)4B」と併せて受講すること。	Not open in 2015.
01DR233	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 1A	1	1.0	1	SprC	by appointment		Nobuyoshi Nemoto	売買契約をめぐる具体的な事例問題の検討を通して、民法の規定が当該事案にどう適用されるのかを理解する。	Open in an odd number year.
01DR234	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 1B	2	1.0	1	FallC	by appointment		Nobuyoshi Nemoto	売買契約をめぐる具体的なトラブルについて、実際の訴訟において、どのように主張・立証すべきかを、訴状・答弁書・準備書面の作成などを通じて検討していく。	Open in an odd number year.
01DR235	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 2A	1	1.0	2	SprC	by appointment		Nobuyoshi Nemoto	消費貸借契約をめぐる具体的な事例問題の検討を通して、民法の規定が当該事案にどう適用されるのかを理解する。	Open in an odd number year.
01DR236	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 2B	2	1.0	2	FallC	by appointment		Nobuyoshi Nemoto	消費貸借契約をめぐる具体的なトラブルについて、実際の訴訟において、どのように主張・立証すべきかを、訴状・答弁書・準備書面の作成などを通じて検討していく。	Open in an odd number year.
01DR237	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 3A	1	1.0	1					売買契約をめぐる具体的な事例問題の検討を通して、民法の規定が当該事案にどう適用されるのかを理解する。	Not open in 2015.
01DR238	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 3B	2	1.0	1					売買契約をめぐる具体的なトラブルについて、実際の訴訟において、どのように主張・立証すべきかを、訴状・答弁書・準備書面の作成などを通じて検討していく。	Not open in 2015.
01DR239	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 4A	1	1.0	2					消費貸借契約をめぐる具体的な事例問題の検討を通して、民法の規定が当該事案にどう適用されるのかを理解する。	Not open in 2015.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR240	Global Society and Japan (Law and Civil Society) 4B	2	1.0	2					消費貸借契約をめぐる具体的なトラブルについて、実際の訴訟において、どのように主張・立証すべきかを、訴状・答弁書・準備書面の作成などを通じて検討していく。	Not open in 2015.
01DR241	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 1A	1	1.0	1, 2	SprC	Intensive		Masako Murakami	国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Open in an odd number year.
01DR242	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 1B	2	1.0	1, 2	FallC	Intensive		Masako Murakami	国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Open in an odd number year.
01DR243	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 2A	1	1.0	1, 2					国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Not open in 2015.
01DR244	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 2B	2	1.0	1, 2					国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Not open in 2015.
01DR245	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 3A	1	1.0	1, 2	SprC	Intensive		Masako Murakami	国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Open in an odd number year.
01DR246	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 3B	2	1.0	1, 2	FallC	Intensive		Masako Murakami	国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Open in an odd number year.
01DR247	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 4A	1	1.0	1, 2					国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Not open in 2015.
01DR248	Global Society and Japan (Law and Modern Society) 4B	2	1.0	1, 2					国際的な民事事件の法的処理に関する手続的諸問題を判例を通して考察する。	Not open in 2015.
01DR249	Global Society and Japan (Enterprise) 1	1	1.0	1	FallB	Intensive		Tomofumi Saitou	激動のグローバル時代における企業のあり方について事例を交えつつ探る。	Identical to 02DME52. 11/13-11/15
01DR250	Global Society and Japan (Human Resource Management) 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu2		Martin Pohl	This class will give an introduction to international management, models of internationalization of enterprise and the role of culture in management.	教室:8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ777. Lectures are conducted in English.
01DR251	Global Society and Japan (Human Resource Management) 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Thu2		Martin Pohl	This class focuses on selected challenges in the international management context such as production, human resources, innovation, and finance.	教室:8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ779. Lectures are conducted in English.
01DR252	Global Society and Japan (Human Resource Management) 2A	1	1.0	1, 2	SprAB	Wed2		Martin Pohl	This class will give an introduction to international management, models of internationalization of enterprise and the role of culture in management.	教室:人社A504 Open in an odd number year. Lectures are conducted in English.
01DR253	Global Society and Japan (Human Resource Management) 2B	2	1.0	1, 2	FallAB	Wed2		Martin Pohl	This class focuses on selected challenges in the international management context such as production, human resources, innovation, and finance.	教室:人社A504 Open in an odd number year. Lectures are conducted in English.

Program of Global Multidisciplinary Studies for Japanese Culture and Society

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR301	Special Lecture on the Problem of Family and Society in East Asia 1	1	1.0	1, 2	FallC	Intensive		Koetsu Sato	東アジアの家と社会問題の科目群について、授業の目的と展望などを概説する。	
01DR302	Current Asian Families and Education 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu4		Koetsu Sato	「家」、「家族」など基本的な概念について検討し、さらに中国を主たる対象とする家庭教育の課題について考察する。	教室:人社A424 Open in an odd number year. Identical to 01DQ782 and 01DR541.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR303	Japanese Society and Family 1A	1	1.5	1, 2	SprABC	Mon4		Asaji Hirayama	霊長類の家族進化の延長上に人間の経済的交換や貨幣をとらえたうえで、日本貨幣の源流が中国の銅銭ではなく西方起源の銀貨であり、7世紀後半にキリスト教とともに東南アジアからもたらされたことを見る。	教室: 共同利用棟A202 Open in an odd number year. Identical to 01DR551.
01DR304	Japanese Society and Family 1B	2	1.5	1, 2	FallABC	Mon4		Asaji Hirayama	「日本らしさ」の形成を地層の形成になぞらえてつづつ解明する。	教室: 共同利用棟A202 Open in an odd number year. Identical to 01DR552.
01DR305	Korean Families 1	1	1.0	1, 2					韓国社会における家族関係の性質について他文化圏との比較考察を交えつつ学ぶ。	Not open in 2015.
01DR306	Japanese Youth and Deviant Behavior 1	1	2.0	1, 2	SprAB, FallAB	Fri2	1E202	Takayoshi Doi	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容について考察をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築を目指す。	Open in an odd number year. Identical to 01DF308.
01DR307	Japan and East Asian Communities 1	1	1.0	1, 2	SprC	Intensive		Joji Kijima	国際社会における言語や言説の影響と政治との関係性について考察する。	Open in an odd number year. Identical to 01DR114. 7/8-7/9
01DR308	Japan and East Asian NPO/NGOs 1A	1	1.0	1, 2					日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。特に日本と東アジアのNPO/NGOにスポットを当てた事例研究である。	教室: 共同研究棟A601-2 Identical to 01DR103. Not open in 2015.
01DR309	Japan and East Asian NPO/NGOs 1B	2	1.0	1, 2					日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。特に日本と東アジアのNPO/NGOにスポットを当てた事例研究である。	Identical to 01DR104. Not open in 2015.
01DR310	Japan and East Asian Comparative History Education 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu4		Masako Shibata	比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	教室: 3K304 Open in an odd number year. Identical to 01DP681, 01DR221, 01DR476, and 01DZ514.
01DR311	Japan and East Asian Comparative History Education 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Thu4		Masako Shibata	春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。(Based on studies in the Spring Term, students make presentations on their own research on cases of history education.)	教室: 3K304 Open in an odd number year. Identical to 01DP683, 01DR222, 01DR477, and 01DZ515.
01DR312	Japan and East Asian Comparative History Education 2A	1	1.0	1, 2					比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	Identical to 01DR223 and 01DR478. Not open in 2015.
01DR313	Japan and East Asian Comparative History Education 2B	2	1.0	1, 2					春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。(Based on studies in the Spring Term, students make presentations on their own research on cases of history education.)	Identical to 01DR224 and 01DR479. Not open in 2015.
01DR314	East Asian Politics and History 1	1	1.0	1, 2	FallBC	Tue5		Sumio Hatano	第二次大戦後の日本の対外政策の展開を、東アジアの国際関係の変動との関連で講義を行う。適宜、重要なトピックスについて教材を配布する。	教室: プロジェクト研究棟2階波多野研究室 Identical to 01DQ741 and 01DR105.
01DR315	Japanese Society and Diplomacy 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue5	3K219	Liang Pan	This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	教室: 3K219 Open in an odd number year. Identical to 01DF596, 01DQ743, 01DR106, and 01DR472.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR316	Japanese Society and Diplomacy 1B	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue6	3K219	Liang Pan	This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	教室:3K219 Open in an odd number year. Identical to 01DF597, 01DQ744, 01DR107, and 01DR473.
01DR317	Japanese Society and Diplomacy 2A	2	1.0	1, 2					This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	Not open in 2015.
01DR318	Japanese Society and Diplomacy 2B	2	1.0	1, 2					This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	Not open in 2015.
01DR319	Asian Migration and Society 1A	1	1.0	1, 2	FallAB	Tue4		Jun-ichi Akashi	主にアジア地域の人の国際移住に関する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	教室:文科系修士棟 8A101 Open in an odd number year. Identical to 01DP767 and 01DR480.
01DR320	Asian Migration and Society 1B	1	1.0	1, 2	FallAB	Tue5		Jun-ichi Akashi	主にアジア地域の人の国際移住に関する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	教室:文科系修士棟 8A101 Open in an odd number year. Identical to 01DP768 and 01DR481.
01DR321	Asian Migration and Society 2A	1	1.0	1, 2					主にアジア地域の人の国際移住に関する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	Identical to 01DR482. Not open in 2015.
01DR322	Asian Migration and Society 2B	1	1.0	1, 2					主にアジア地域の人の国際移住に関する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	Identical to 01DR483. Not open in 2015.
01DR341	Special Lecture in Holistic Education in Japan and Asia 1	1	1.0	1, 2	FallAB	Intensive		Makoto Nakada	日本とアジアのメディア・情報・技術・科学・社会特別授業1。ワークショップ等を開催し、それをもとに特別授業等を開講し、「日本とアジアのメディア・情報・技術・科学・社会」について学ぶ予定。 2015年度開講予定。	Open in an odd number year. 10/31, 11/18
01DR342	Holistics in Asia and Japan 1	1	1.0	1, 2					アジアと日本および欧米の比較文化論を用い、その特有の心理・身体形成について考察する。	Identical to 01DR544. Not open in 2015.
01DR343	Asian Holistics 1	1	1.0	1, 2	FallA	Intensive		Kiyokazu Maebayashi	アジア人の心身のありようについて、西洋近代文化の影響を考察しつつ論じる。	Identical to 02DML03. 10/11-10/12
01DR344	Budo and Holistics 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Intensive			武道・剣術の歴史を紐解きその文化独自性と精神性を探求する。	
01DR345	Body and Communication 1	1	1.0	1, 2		Intensive		maki Hirayama	コミュニケーションにおいて身体のみならず多様な役割について考察・実感することを旨とする。	Identical to 02DML05. 7/14, 1/21, 9/17
01DR346	Information Society, Robots and Body 1	1	1.0	1, 2	FallAB	Wed3		Makoto Nakada	人工知能、還元論的情報社会論の問題点について考える。あわせて日本の科学・技術・社会・経済の「閉塞感」について考え、この「閉塞感」を乗り越え、創発・イノベーションを可能にするにはどうしたらよいか考える。日本文化がもっていた「奥行き」をめぐる議論、存在論的・解釈学的情報社会論が提起した世界の多元性の問題などを参照する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DQ773 and 01DR643.
01DR347	Budo Culture Theory	1	1.0	1, 2	FallAB	Wed2	5C413	Toshinobu Sakai	武道の文化性に焦点を当て、日本特有の身体論、心法論、修行論を踏まえつつ、特に刀剣の思想を中心に解説する。またこれをもとに、世界に普及されたつある武道の今後の課題を、文化論の立場から考察する。	Identical to 01B9481 and 01EH405.
01DR348	Body and Culture 1	2	1.0	1, 2	SprAB	Mon2	5C618	Satoshi Shimizu	身体とその文化を切り所にして、文化と社会に関する理論を検討する。その中で、人種・民族・ジェンダー、セクシュアリティ、階級、ナショナルリティと、アイデンティティ、ライフスタイル、社会変動、そして社会運動について考える。	Identical to 01EH157.
01DR349	Body, Sports and Culture	1	1.0	1, 2	SprC	Intensive		Satoshi Shimizu	スポーツイベントとその背景を学び、映像メディアを介した身体の文化政治(人種・民族・ジェンダー、ナショナルリティなど)の歴史と現在について考える。	Identical to 01EH403. 7/6, 7/7

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR350	Body and Japanese Classical Culture 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue5		錫仁 巖	日本人が伝統的に受け継いできた身体的所作についてその文化的意義を学ぶ。	教室: 人社A424 Open in an odd number year.
01DR351	Medicine, Body and Society 1	1	2.0	1, 2	SprAB, FallAB	Thu4	8E401	Toshio Okuyama	病とともに生きるとは、身体や自己の解体の危機に直面して、それへの対処をしつつ日々生きることであるが、そうした経験について社会学的に考えることを目標とする。	Open in an odd number year. Identical to 01DF304.
01DR352	Mental Health and Holistic Issues 1	1	1.0	1, 2					多くの臨床事例から、現代日本が直面しつつある心身の問題とその対策について講義する。	Not open in 2015.
01DR381	Special Lecture in Media Information, Technology, Science, and Society in Japan and Asia 1	1	1.0	1, 2	SprAB	by appointment		Muneo Kaigo	日本とアジアのメディア・情報・技術・科学・社会の科目群について、授業の目的と展望などを概説する。	シンポジウムを開き単位化する。6月28日(日) Open in an odd number year.
01DR382	Japanese Entertainments and Social Economy 1	1	1.5	1, 2					戦後日本のスターを何人かとりあげて、彼らの人気とその社会経済的背景について考える。	Not open in 2015.
01DR383	Media and Cultural Policy of Soft Power 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu5		健一郎 白戸	国家のブランド力たる真のソフト・パワーとは? 本講義では昨今のクールジャパン論をはじめとする文化発信政策について検証します。	教室: 共同研究棟A601-2 Open in an odd number year. Identical to 01DR652.
01DR384	Comparative Advertising 1	1	1.0	1, 2					複数の事例から、広告の効果と一般的宣伝論について学ぶ。	Identical to 01DR655. Not open in 2015.
01DR385	Japanese Society and Visual, Media, Advertising 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Wed3		Makoto Nakada	戦前戦後の小津安二郎(晩春)の映画や戦中の日本映画(田坂具隆の『5人の斥候兵』など)、稲垣浩、黒澤明などの映画を見ながら、日本人の価値観について考える。日本的悲しみの思想や運命感・無常観などと日本の社会のありかたについて考える。映像の中にこのような価値観、世界観がどのように反映されているか考える。こうした価値観や身体感覚・身体図式が日本の社会・技術・科学のありかたにどう関わってきたかについても考える。2015年度開講予定。	教室: 共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DQ706 and 01DR641.
01DR386	Comparative Media Survey in Japan and China	1	2.0	1	SprAB	Tue5, 6		Kenichi Ishii	社会心理学やコミュニケーション研究の視点から消費者行動に関する研究を紹介する。授業に関連した実習も行う。	Identical to 01CB126, 01CD221, 01CN323, and 01DR645.
01DR387	Comparative Information Society 1	1	1.0	1, 2	SprB	Intensive		暁生 田畑	各地域・文化圏における情報技術と社会の関わりの差異を考察する。	5月30日(土)、6月27日(土) Identical to 02DMM06.
01DR388	CMC in Asia 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue4		Muneo Kaigo	この授業では、社会的ネットワーク論の基礎を勉強します。人と人とのつながりの関係性、紐帯、小集団組織度、コミュニティの中で意見の集約について学習します。	教室: 共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DQ795 and 01DR648.
01DR389	ICTs in Asia 1	1	1.0	1, 2	SprC	Intensive		Kunihiko Mori	アジアで展開されるICT産業の展望について考察する。	Identical to 02DMM09. 8/3-8/4
01DR390	Internet and Civil Society 1	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue5		Muneo Kaigo	社会関係資本の形成過程とインターネットの利用の関連性、利用者、コミュニティ、社会への効果を学習する。情報通信、コミュニティ、地域振興、地方自治という視点から考える。	教室: 共同研究棟A601-2 Open in an odd number year. Identical to 01DQ796 and 01DR649.
01DR391	Japanese Society, Politics and Internet 1	1	1.0	1, 2					地域情報化政策の観点から、社会の情報化について事例を交えて検証する。	Not open in 2015.

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR392	Information Ethics and Robo-ethics 1	1	1.0	1, 2					「情報社会・ロボット・身体1」に引き続き、人工知能、還元論的情報社会論の問題点について考える。あわせて日本の科学・技術・社会・経済の「閉塞感」について考え、この「閉塞感」を乗り越え、創発・イノベーションを可能にするにはどうしたらよいか考える。日本文化がもっていた「奥行き」をめぐる議論、存在論的・解釈学的情報社会論が提起した世界の多元性の問題などを参照する。ロボットについてもとりあげ、「技術と文化・人々の価値観・身体図式との関連」という視点から問題にする予定。情報倫理、ロボット倫理の問題も取り上げる。技術と人間の関わりの問題について、技術・科学、思想、文化、人間観、倫理等という総合的視点から考える。	Identical to 01DR644. Not open in 2015.
01DR393	(Cyberpolitics) Internet Politics in Japan, Asia, North America 1	1	1.0	1, 2					(Not Offered in the 2015-16 academic year; offered in the 2016-17 academic year.)	Not open in 2015.
01DR421	Special Lecture in Academic Translation 1	1	1.0	1, 2	Fall AB	by appointment		Noriko Hiraishi	翻訳や翻案に関わる学術集會に参加することによって、視野を広げ、アカデミックな場において翻訳や翻案がどのように議論されているのかを学ぶ。	Open in an odd number year.
01DR422	Translation Perspective of Japanese and East Asian Culture 1	1	1.0	1, 2	Fall AB	Tue5		錫仁 巖	訳書の文献講読によって見えてくるアジアの文化的差異についての分析を試みる。	教室: 人社A424 Open in an odd number year.
01DR423	Translating Spiritual Culture of Japan 1	1	1.0	1, 2	Fall AB	Tue4		Hirofumi Tsushiro	学術用語、文化用語としての日本語は、地域言語として、古くは中国語、新しくは欧米諸語、現在はほぼ英語という、世界言語に従属する形で、それらのキーワードを直輸入、翻訳、修正しながら、知的営みを積み重ねてきた。そのうち、明治以降の欧米諸語の輸入、翻訳に焦点を絞り、いくつかの問題点を再検討する。とくに、翻訳語とされているキーワードのうち、日本オリジナルのものがあることに注目して、その成立の経緯を考察する。	教室: 共同研究棟A601-1 Open in an odd number year.
01DR424	Translation for Mutual Understanding of Japan and Asia 1	1	1.0	1, 2	Fall C	Intensive		Koetsu Sato	近代の日本語はどのようにして成立したのかについて、三上章、柳父章の理論を手がかりにしながらか考察し、あわせて中国語と英語の対訳資料を用いながら翻訳のためのスキルについて検討する。	Open in an odd number year.
01DR425	Japanese Translation for Intercultural Understanding 1	1	1.0	1, 2					よりよい翻訳に求められる異文化への眼差しについての講義である。	Not open in 2015.
01DR426	Japanese Grammar and Japanese Society 1	1	1.0	1, 2					文法によって規定される社会の権相とは。言語学的解釈で日本社会を考察する。	Not open in 2015.
01DR427	Translating Japanese Literature	1	1.0	1, 2	Spr AB	Thu4	8A404-2	Noriko Hiraishi	翻訳理論を学びながら、日本文学の翻訳について考察する。	教室: 文修8A409 Open in an odd number year. Identical to 01DQ642 and 01DR581.
01DR428	Language Policy and Japanese 1	1	1.0	1, 2	Spr B	Intensive		Yukio Tsuda	言語政策に関する是非を検討し、よりよい国際コミュニケーションのあり方について学ぶ。	5月23日(土)、6月28日(日)
01DR429	Interpreting for Intercultural and Mutual Understanding 1	1	1.0	1, 2					Interpreting practice and exercises to enhance cross-cultural understanding. During this course, students will be introduced to the theoretical and practical study of interpreting. First, we will look at theories about interpreting as well as methods; then we will focus on practical exercises in interpreting. We will be interpreting both ways in English and Japanese.	Lectures are conducted in English. Not open in 2015.
01DR430	Translation for Intercultural Dialogue 1	1	1.0	1, 2	Fall C	Wed1, 2		Leslie Tkach Kawasaki	(Not Offered in the 2015-16 academic year; offered in the 2016-17 academic year.)	教室: 共同研究棟A604 Open in an odd number year. Lectures are conducted in English.
01DR461	Special Lecture in Global Coexistence 1	1	1.0	1	Fall C	Fri4, 5		Yutaka Tsujinaka	グローバル共生社会の科目群について、授業の目的と展望などを概説する。	Open in an odd number year.

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR462	Civil Society and Governance 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Fri4		Yutaka Tsujinaka	日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。日本政治・社会の基本文献を検討するとともに、実証的な研究方法について研究する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DP656 and 01DR101.
01DR463	Civil Society and Governance 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Fri4		Yutaka Tsujinaka	日本研究を政治学・社会科学の立場から行うための方法について演習形式で学習する。日本政治・社会の基本文献を検討するとともに、実証的な研究方法について研究する。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DF249, 01DQ716, and 01DR102.
01DR464	Comparative Labor and Social Policy 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Wed2		Yoko Tanaka	日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の働き方の歴史および現状についての分析を行い、国際比較の観点から議論するとともに、対応する労働政策・社会政策のあり方を考察する。	教室:図書館セミナー室 Open in an odd number year. Identical to 01DP666.
01DR465	Comparative Labor and Social Policy 1B	2	1.0	1, 2	SprC	Intensive		Yoko Tanaka	各国の労働システムをはじめとする社会経済体制について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	Open in an odd number year. Identical to 01DP667. 7/9, 7/15, 7/22
01DR466	Comparative Labor and Social Policy 2A	1	1.0	1, 2					日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の働き方の歴史および現状についての分析を行い、国際比較の観点から議論するとともに、対応する労働政策・社会政策のあり方を考察する。	教室:図書館セミナー室 Not open in 2015.
01DR467	Comparative Labor and Social Policy 2B	2	1.0	1, 2					各国の労働システムをはじめとする社会経済体制について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	Not open in 2015.
01DR468	International Relations and Cooperation 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue3	2Z107	Takafumi Ohtomo	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	教室:総合研究棟A107 Open in an odd number year. Identical to 01DF590 and 01DQ785.
01DR469	International Relations and Cooperation 1B	3	1.0	1, 2	FallAB	Mon6	2Z107	Takafumi Ohtomo	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	教室:総合研究棟A107 Open in an odd number year. Identical to 01DF591, 01DQ786, and 01DZ531.
01DR470	International Relations and Cooperation 2A	3	1.0	1, 2					This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	Not open in 2015.
01DR471	International Relations and Cooperation 2B	2	1.0	1, 2					This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	Not open in 2015.
01DR472	Japanese Foreign Relations and Global Coexistence 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue5	3K219	Liang Pan	This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	教室:3K219 Open in an odd number year. Identical to 01DF596, 01DQ743, 01DR106, and 01DR315.
01DR473	Japanese Foreign Relations and Global Coexistence 1B	1	1.0	1, 2	SprAB	Tue6	3K219	Liang Pan	This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	教室:3K219 Open in an odd number year. Identical to 01DF597, 01DQ744, 01DR107, and 01DR316.
01DR474	Japanese Foreign Relations and Global Coexistence 2A	2	1.0	2					This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	Not open in 2015.
01DR475	Japanese Foreign Relations and Global Coexistence 2B	2	1.0	2					This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged.	Not open in 2015.

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR476	Education and Global Coexistence 1A	1	1.0	1, 2	SprAB	Thu4		Masako Shibata	比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	教室:3K304 Open in an odd number year. Identical to 01DP681, 01DR221, 01DR310, and 01DZ514.
01DR477	Education and Global Coexistence 1B	2	1.0	1, 2	FallAB	Thu4		Masako Shibata	春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。(Based on studies in the Spring Term, students make presentations on their own research on cases of history education.)	教室:3K304 Open in an odd number year. Identical to 01DP683, 01DR222, 01DR311, and 01DZ515.
01DR478	Education and Global Coexistence 2A	1	1.0	1, 2					比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	Identical to 01DR223 and 01DR312. Not open in 2015.
01DR479	Education and Global Coexistence 2B	2	1.0	1, 2					春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。(Based on studies in the Spring Term, students make presentations on their own research on cases of history education.)	Identical to 01DR224 and 01DR313. Not open in 2015.
01DR480	Theories in Multicultural Coexistence 1A	1	1.0	1, 2	FallAB	Tue4		Jun-ichi Akashi	主にアジア地域の人の国際移住に関係する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	教室:文科系修士棟 8A101 Open in an odd number year. Identical to 01DP767 and 01DR319.
01DR481	Theories in Multicultural Coexistence 1B	1	1.0	1, 2	FallAB	Tue5		Jun-ichi Akashi	主にアジア地域の人の国際移住に関係する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	教室:文科系修士棟 8A101 Open in an odd number year. Identical to 01DP768 and 01DR320.
01DR482	Theories in Multicultural Coexistence 2A	1	1.0	1, 2					主にアジア地域の人の国際移住に関係する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	Identical to 01DR321. Not open in 2015.
01DR483	Theories in Multicultural Coexistence 2B	1	1.0	1, 2					主にアジア地域の人の国際移住に関係する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	Identical to 01DR322. Not open in 2015.
01DR484	East Asian International Relations and Coexistence 1	1	1.0	1, 2	FallC	Intensive		Joji Kijima	国際社会における言語や言説の影響と政治との関係性について考察する。	Open in an odd number year. Identical to 01DR115.
01DR485	Global Coexistence and Law 1	2	1.0	1, 2	SprAB	Tue3		Masami Okaue, 峻輔 木崎	法的な観点から、グローバル社会における諸現象を検討する。日本の法体系をまず大まかに概略し、その後、各参加者の関心にに応じてテーマを設定し、報告の後に討論を行う。「グローバル社会と日本(法と国際社会)1A」と併せて受講すること。	教室:共同研究棟A601-1 Open in an odd number year. Identical to 01DR226.
01DR486	Politics and Internet 1A	4	1.0	1, 2	SprAB	Fri3	8A107	Leslie Tkach Kawasaki	The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	Open in an odd number year. Identical to 01DP465 and 01EH041. Lectures are conducted in English.
01DR487	Politics and Internet 1B	4	1.0	1, 2	SprAB	Fri4	8A107	Leslie Tkach Kawasaki	The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	Open in an odd number year. Identical to 01DP466 and 01EH072. Lectures are conducted in English.
01DR488	Politics and Internet 2A	1	1.0	1, 2					(Not Offered in the 2015-16 academic year; offered in the 2016-17 academic year.)	Identical to 01DR118. Not open in 2015.
01DR489	Politics and Internet 2B	2	1.0	1, 2					(Not Offered in the 2015-16 academic year; offered in the 2016-17 academic year.)	Identical to 01DR119. Not open in 2015.

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
---------------	-------------	--------------------	---------	------------------------	----------------------	--------------------	-----------	------------	-----------------	---------

Program of Japanese Language and Japanese Language Pedagogy

Course Number	Course Name	Instruction Method	Credits	Standard Academic Year	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR711	Foundations in Japanese Language Pedagogy	1	1.0	1	SprAB	Wed5		Myeongja Heo, 国際日本研究専攻日本語教育領域全教員	日本語教育に関する背景知識として、日本語の文字語彙、文法、聴解、会話、読解、作文、ITの利用、異文化コミュニケーションなどに関して概説し、教授法やコースデザイン、教案の作り方などを指導する。	人文社会科学研究科の学生で、日本語教育学学位プログラムの学生は必修。他専攻、他プログラムの学生で「日本語教師養成プログラム」の履修を希望する場合は、この科目をとる必要がある。留学生の場合、日本語文化科目上級が履修可能なレベルであることが履修条件。教室:留セA 参考文献として、縫部義憲編『多文化共生時代の日本語教育』 遼々社を読んでおくこと。そのほかは、適宜クラスで指示する。
01DR712	Introduction to Research in Japanese Language Pedagogy	1	1.0	1	FallAB	Wed6		Myeongja Heo, 国際日本研究専攻日本語教育領域全教員	日本語教育原論での基礎知識を踏まえ、日本語教育に関する研究論文を書くためのトレーニングを行う。	人文社会科学研究科の学生で、日本語教育学学位プログラムの学生は必修。教室:文科系修士棟8A101 参考文献および課題は、各クラス内で指示する。
01DR713	Japanese Language Pedagogical Strategies: Orthography and Lexicon	2	1.0	1	FallAB	Fri3		Chieko Kano	日本語の文字・語彙の教育方法について、先行文献や教材などを概観し、さまざまな教育方法やアプローチについて検討する。また、学習者の学習ニーズによる違い、文化圏による違い、認知スタイルによる違いなども検討し、教案の作成、教材研究などを演習も交えて行う。	参考文献:加納千恵子ほか著/関正昭ほか編『日本語教育叢書つくる 漢字教材を作る』スリーエーネットワーク 他は、授業中に適宜指示する。教室:留セB 留学生の場合は、日本語文化科目上級を履修可能なレベルであることを履修条件とする。
01DR714	Japanese Language Pedagogical Strategies: Aural Comprehension	2	1.0	1	FallC	Mon5, 6 Intensive		Takako Sakai	外国人学習者に対する日本語の聴解に関して、基本的な考え方を学ぶ。実際に教材作成やクイズを作成し分析することを通して聴解の効率的な指導法について考える。	教室:留セA
01DR715	Japanese Pedagogical Grammar	2	1.0	1	SprAB	Mon3		Myeongja Heo	日本語教育の初級、中級レベルにおいて、コミュニケーション能力を向上させるための文法教育の在り方について学び、議論を行う。	教室:共同研究棟A601-2 外国人留学生の場合、日本語文化科目上級が履修可能なレベルであることが履修条件。
01DR716	Japanese Language Pedagogical Strategies: Verbal Interaction	2	1.0	1	FallAB	Wed2		Hironori Sekizaki	日本語の会話を教える際に留意すべき点について考える。	教室:文修8A101
01DR717	Principles of Learner Assessment in Japanese Language Pedagogy	2	1.0	1	SprAB	Wed6		Myeongja Heo, 国際日本研究専攻日本語教育領域全教員	日本語の各技能において、どのようなテストや評価法が考えられるか、日本語の文字語彙、文法、聴解、会話、読解、作文、ITの利用、異文化コミュニケーションなどに関して概説し、実際のテストを作ったり、インタビューテストやポートフォリオ評価など実践したりする。	人文社会科学研究科の学生で、「日本語教師養成プログラム」の履修を希望する場合は、この科目をとる必要がある。留学生の場合、日本語文化科目上級が履修可能なレベルであることが履修条件。教室:留セA 参考文献は、適宜クラスで指示する。

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR718	Conversation Analysis for Japanese Language Pedagogy	2	1.0	1	SprAB	Mon4		Cade Conlan Bushnell	本授業の主な狙いとは、(特に行為連鎖や修復に関する)会話分析の基礎知識を日本語教育(または第2言語習得の研究)へ応用する力を身につけることである。前半では会話分析の基本的な概念とその応用を受講生による文献発表・ディスカッション等とおして復習・確認する。そして後半では、受講生が自ら集めるデータ(生の会話を録音・録画した資料)を実際に共同的に分析することによって、会話分析の技術やそれを応用する力を身につけていく。	教室:共同研究棟A601-1
01DR719	Functional Grammar for Japanese Language Pedagogy	2	1.0	1	FallAB	Mon2		Masaki Ono	日本語を中心とした語用論の観点から、文法機能や「丁寧さ」について考察する。	教室:共同研究棟A601-2
01DR720	Linguistics for Japanese Language Pedagogy	2	1.0	1	SprAB	Wed2		Shingo Imai	日本語教育学の文献を理解するために必要な言語学に関する基礎的な用語・概念を理解する。	教室:共同研究棟A601-2
01DR721	Textual Expression for Japanese Language Pedagogy	2	1.0	1	FallC	Wed1,2 Intensive		Mitsuko Kido	文章・談話研究の中で日本語教育に関連の深いテーマを取り上げて、日本語の文章・談話の構造や表現について知見を深め、分析・記述の方法を学ぶ。	教室:文修8A102 受講希望者は授業初日に必ず出席すること。
01DR722	Seminar in Statistical Analysis for Japanese Language Pedagogy	2	1.0	1	FallC	Tue2,3 Intensive		Jaeho Lee	言語研究をデータサイエンスと捉え、SPSSを用いた実際のデータ処理をします。	教室:文修8A409
01DR723	Practical Research in Japanese Language Pedagogy 1	1	3.0	1	Fall Semester	Intensive		Myeongja Heo, 国際日本研究専攻日本語教育領域全教員	日本語教育の現場に1学期間(15週)参加し、授業の運営、教授・学習行動、教材開発などの実践を行う。指導は各クラスの担当教員が行い、授業補助をしながら教壇に立つ場合もある。秋学期集中の科目なので、夏休み前に留学生センターにおいて授業見学などを行い、事前にどの教員のクラスで実習をするか決めておく必要がある。	科目等履修生、学群生の参加は不可。
01DR724	Practical Research in Japanese Language Pedagogy 2	1	3.0	2	Spring Semester	Intensive		Myeongja Heo, 国際日本研究専攻日本語教育領域全教員	初級レベルの学習者を対象に実際にクラス運営を行う。学生募集やクラスわけ、授業、評価を行う。	履修者はグループ活動を通して初級クラスを担当し、運営する。
01DR725	Practical Research in Japanese Language Pedagogy 3	1	3.0	1, 2	Annual	Intensive		Myeongja Heo, 国際日本研究専攻日本語教育領域全教員	国内外の日本語教育機関で日本語を教えた経験がある人と対象に、日本語教育実践2の授業内容に該当する場合は単位として認める。	
01DR726	Japanese Language Pedagogical Strategies: Pronunciation	1	1.0	1	FallAB	Fri5		Hiroshi Matsuzaki	第二言語習得研究の観点から、日本語教育における音声教育の理論と方法について考察する。また、学習者の発音の分析や、教材・教具の分析を行い、音声指導法について検討する。	教室:文修8A409
01DR727	Practical Seminar in Japanese Language Pedagogy	2	1.5	1	FallABC	Thu4		Tomoko Hifumi	2年次に行う日本語教育実習を視野に入れ、教材分析・教案作成・模擬実習などの実践的な活動を行う。	教室:文修8A107
01DR728	Research in Japanese Syntactic Structure	1	1.5	1	SprABC	Fri2	1B204	Takeshi Sugimoto	記述的研究の立場から現代日本語の形容詞のとり格の分析を行いながら、記述的研究のあるべき姿を考える。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DT261.
01DR729	Seminar in Japanese Syntactic Structure	2	1.5	1	SprABC	Thu5	1B302	Yoshiko Numata	副詞、人称、呼称に関わる問題を中心に、言語主観性に関わる現代日本語文法の諸現象について、主要論文を購読した後、受講者の発表とそれに対する討論を通じ、考察する。ここでの考察は、他言語との比較対照もできる限り交えながら、日本語教育等への応用を視野に入れて進める。	Open every 4 years since 2015. Identical to 02DT271.
01DR730	Advanced Japanese Language and Culture: Reading	2	1.5	1	FallABC	Fri4		Masaki Ono	状況的学習論を背景に日本語や日本社会、日本文化の相互関係などについて学習し、自らデータを収集・分析した研究プロジェクトにまとめる。	教室:共同研究棟A601-2 Identical to 01DP301.
01DR731	Advanced Japanese Language and Culture: Writing	2	1.5	1	SprABC	Fri3		Mitsuko Kido	研究のために書くこと、および書くことによって思考を深めることを目標とする。レポート・論文作成法の教科書の読解と作文練習、期末レポート作成を通して、レポートや論文の書き方を学習する。	教室:留せE Identical to 01DP302. 授業希望者は授業初日に必ず出席すること。

Course Number	Course Name	授業方法	Credits	Standard Academic	Course Offering Term	Weekday and Period	Classroom	Instructor	Course Overview	Remarks
01DR732	Advanced Japanese Language and Culture: Speaking and Listening	2	1.5	1	Fall/ABC	Mon4		Cade Conlan Bushnell	実際の会話資料を通して、聞き取り能力を高めるとともに、日本語による様々なやり取りのパターンなどを確認する。また、それぞれのパターンの応用によって、より高い相互行為能力を身に付けていく。受講生は会話資料を集めて文字化し、分析する。そして、分析の結果を発表したり、それを踏まえた応用練習や実演をする。	教室:共同研究棟A601-1 Identical to 01DP303.
01DR733	Advanced Japanese Language and Culture: Grammar	2	1.5	1	Spr/ABC	Tue4		Myeongja Heo	授業目標:日本語の文法について意味的、構文的な特徴を確認し、運用力を身につける。	・上級レベルの学生が対象です。(中級レベルの学生は受講できません)・日本人学生は登録できません。教室:留セC Identical to 01DP304.
01DR734	Fundamentals of Conversation Analysis A	1	1.0	1, 2	Spr/AB	Tue5		Tomoyo Takagi	様々な言語使用状況の中でも最も一般的で社会的活動の根幹を成す「日常会話」を、社会学者であるSacks, Schegloff, Jeffersonらによって創始され、開発された「会話分析」の方法で分析する視点を学ぶ。分析の構えや基本的概念についての講義、および、具体的な事例の分析を通して、「会話分析」の手法の基礎を身につける。	教室:共同研究棟A601-1 Identical to 01DE483.
01DR735	Fundamentals of Conversation Analysis B	2	1.0	1, 2	Fall/AB	Tue5		Tomoyo Takagi	様々な言語使用状況の中でも最も一般的で社会的活動の根幹を成す「日常会話」を、社会学者であるSacks, Schegloff, Jeffersonらによって創始され、開発された「会話分析」の方法で分析する視点を学ぶ。分析の構えや基本的概念についての講義、および、具体的な事例の分析を通して、「会話分析」の手法の基礎を身につける。	教室:共同研究棟A601-1 Identical to 01DE484.
01DR736	Anthropology of Communication A	1	1.0	1, 2	Spr/AB	Thu3		Risako Ide	文化社会的な場に埋め込まれた実践行為としてのコミュニケーションを、言語人類学の手法を通して解釈・記述する方法について学ぶ。授業では言語人類学、社会言語学の概論書および基本論文の講義をもとにを討議を行い、言語人類学の抱える問題意識について認識を深め、分析の視点と方法論についての知識を身につける。	教室:共同研究棟A601-2 Identical to 01DE481 and 01DQ081.
01DR737	Anthropology of Communication B	2	1.0	1, 2	Fall/AB	Thu3		Risako Ide	文化社会的な場に埋め込まれた実践行為としてのコミュニケーションを、言語人類学の手法を通して解釈・記述する方法について学ぶ。授業では言語人類学、社会言語学の概論書および基本論文の講義をもとにを討議を行い、言語人類学の抱える問題意識について認識を深め、分析の視点と方法論についての知識を身につける。	教室:共同研究棟A601-2 Identical to 01DE482 and 01DQ083.
01DR738	Discourse and Grammar	1	1.0	1	Spr/AB	Wed3		Tomoko Endo	本講義は談話機能主義言語学および相互行為言語学の主要な概念を学び、自ら収集した会話データに基づいた文法研究が行えるようになることを目指すものである。	シラバスは最新版をご参照ください。教室:共同研究棟A601-2
01DR739	Talk in Service Encounters	1	1.0	1	Fall/AB	Wed1			本講義では、広義にサービス場面をとらえ、様々な社会制度的場面のコミュニケーションについて学び、実際のデータを見て分析する訓練を行なう。各回では、異なるサービス場面を取り上げ、日英の主だった文献を講義形式で検討した後、トランスクリプトを元にデータを観察し、様々な場面における人々のふるまいを実際に分析する。	シラバスは最新版をご参照ください。教室:共同研究棟A604
01DR740	Technology and Communication	1	1.0	1	Fall/AB	Wed3		Chiho sunakawa	インターネットや携帯電話、コンピュータなどのIT機器の普及により、私たちの日常生活は大きく変わった。文化的に培われた考え方や習慣はIT化によってどのように影響をうけるのだろうか?慣れ親しんだ習慣は(再)構築されるのだろうか?あるいはまったく新しい形へと変換し、新しい意味合いがうまれるのだろうか?これからのコミュニケーション・異文化コミュニケーションはどうあるべきだろうか?このクラスでは、こうした問いについて多角的に考えていく。主に言語人類学、社会言語学、社会学、インタラクション研究の分野からの研究を参考に、テクノロジー使用と言語・文化的実践の相関関係について議論する。	教室:共同研究棟A601-2